

「肉眼的胆管内腫瘍栓を伴う肝細胞癌の切除成績、術式について調査研究」
のお知らせ

当科では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の[連絡先]へお知らせください。

[研究課題名] 肉眼的胆管内腫瘍栓を伴う肝細胞癌の切除成績、術式について調査研究

[研究責任者] 馬場秀夫

[研究の目的] 肉眼的胆管内腫瘍栓(B3 または B4)を伴う肝細胞癌の切除成績を明らかにするため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肉眼的胆管内腫瘍栓を伴う肝細胞癌（疾患名）の患者さんで、平成 25 年 12 月 31 日までに肝切除による治療を受けた方

●利用するカルテ情報

- ① 手術前情報。年齢、性別、肝炎ウイルス（HBV, HCV）など肝疾患、黄疸の有無、肝機能検査（Child-Pugh 分類、ICG 値、ビリルビン値）、胆管出血の有無、腫瘍マーカー（AFP、PIVKAII）、胆汁うっ滞の有無、胆道ドレナージの有無、胆汁うっ滞の期間、門脈浸潤の有無、門脈塞栓術の有無
- ② 手術情報。手術日、術式、胆管切除の有無、尾状葉切除の有無、根治度
- ③ 手術合併症。
- ④ 病理組織所見。HCC, ICC, 混合型の有無、非癌肝組織、腫瘍径、腫瘍数、肝内転移、肉眼または顕微鏡的脈管侵襲、分化度、ステージ
- ⑤ 再発の有無、再発がある場合は手術日から再発確認日までの期間。生死、死亡の場合は手術日から死亡日までの期間。生存の場合は最終生存確認日。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[利益相反について]

この研究は日本肝胆膵外科学会が実施するもので、本研究の公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。

以上、ご説明した研究に当てはまると思われる方で、当院に保存されているご自身の診療記録を研究に使わないで欲しい、というご希望があれば、下記連絡先までお申し出いただきますようお願いいたします。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、当院におけるご自身の診療には何の影響もなく、不利益をこうむることはありません。

[連絡先]

熊本大学医学部附属病院 消化器外科

責任者：馬場秀夫

担当者：林 洋光、別府 透

住所：熊本市中央区本荘 1-1-1

電話：096-373-5212

FAX：096-371-4378